

第156号

あかびら 社協だより

2025. 10. 1発行

令和7年度

赤い羽根共同募金運動が始まります!!

【10月】赤い羽根共同募金運動 【12月】歳末たすけあい募金運動



赤平市共同募金委員会では、『ちぶ太』のご当地ピンバッジを作成しました。
五〇〇円以上の募金をされた方に差し上げますので、ピンバッジを通じた共同募金活動にご協力をお願いします。

新しく出来ました!!



『ちぶ太』のピンバッジが



赤平市赤い羽根共同募金に

※赤平市共同募金委員会事務所（赤平市社会福祉協議会）で取り扱っています。
産業フェスティバル等のイベントでも募金活動を行う予定です。

あかびら社協だよりは共同募金の配分をうけて発行しています。皆様のご理解ご協力に感謝いたします。

発行：赤平市社会福祉協議会／赤平市共同募金委員会
赤平市東大町3丁目4番地 産業研修ホール内
TEL：0125-32-1015 FAX：0125-32-1025
ホームページ URL <http://www.akabira-shakyo.hs.plala.or.jp/>
E-mail: akashakyo@akabira-shakyo.hs.plala.or.jp



ホームページ



Facebook

印刷 (株) 光文堂

赤い羽根共同募金の使いみち!!

皆さまからお寄せいただいた募金は **赤平市** の様々な団体・福祉事業に活用されています。



赤平火太鼓保存会



赤平手話の会



老人クラブ連合会



敬老事業

高齢者支援

敬老会助成事業、赤平市老人クラブ連合会

障がい児・者等福祉支援

赤平市手をつなぐ育成会、
NPO法人ラポラポ、
特別支援学級卒業祝い品贈呈

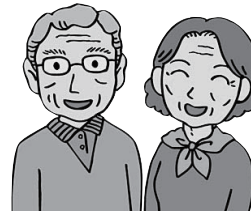
児童・青少年支援

赤平火太鼓保存会、赤平市青少年育成連絡協議会、
青少年ボランティア交流

社会福祉・ボランティア団体活動支援

赤平母子寡婦福祉連合会、赤平手話の会、
NPO法人赤平市民活動支援センター、
除雪ボランティア支援、社協だより発行、
市民に対する葬儀供花事業 など

歳末見舞金の申請



今年も、歳末たすけあい募金からお見舞い金を交付します。

下記の①、②のいずれかに該当される方は、申請をしてください。

①前年の給与収入・国民年金・老齢基礎年金・遺族年金等をあわせて

総収入が、独居世帯 **103万円**、扶養者1名の世帯 **151万円**

(以下扶養者1名増すごとに48万円を加算) 未満の次の世帯

- ☐ 世帯主が65歳以上の高齢者世帯
- ☐ 世帯主が身体障がい者手帳1級又は2級を所持している世帯
- ☐ 世帯主が20歳未満の親族を扶養しているひとり親世帯

②中学生以下の児童がいる次の世帯

- ☐ ひとり親家庭等医療費受給世帯
- ☐ 特別児童扶養手当受給世帯

※生活保護受給世帯及び入院・入所等により居住生活のない場合は、
見舞金の対象になりません。

提出用紙

社協だより第156号に挿入して
いる申請書

提出先

社会福祉協議会又は地域の民生委
員児童委員まで
(総収入金額が確認できる書類を添えて)

提出期限

10月31日(金)まで

交付決定

赤平市社会福祉協議会の理事会の
審査を経て決定

歳末たすけあい募金

への協力もよろしくお願いいたします。

12月1日~12月31日

歳末たすけあい募金は、共同募金運動の一環として、関係機関・団体の協力のもと、
新たな年を迎える時期に実施されます。

第19回 赤い羽根共同募金チャリティー

ご来場・ご出演の皆さん、チケット購入の皆さん ありがとうございます

8月30日(土)、交流センターみらいにおいて開催され、個人や団体20組が歌や踊りなどを発表し、ご来場の方々から温かい拍手喝采を受けましたチャリティーの益金は赤い羽根共同募金に寄付されます。



『わたしノート・書いてみませんか?』



今年、赤平版エンディングノート「わたしノート」が完成しました!!

自分のこれまでの道のりを振り返り、わたしらしく、ありのまま生きる。

みんなを笑顔にする「わたしノート」を是非お書きください!!

「わたしノート」とは。

「わたしノート」は自分のこれまでの道のりを振り返り、未来への希望を見つめなおすためのノートです。「わたしよし」「相手よし」「地域よし」の新三方よしを目指します。

「わたしノート」フォローアップ講座を6月に開催しました。

第1回 6月11日(水)

「わたしノート」を知り、実際に記入する。

第2回 6月18日(水)

「わたしノート」に記入しながら、活用方法を学ぶ。

第3回 6月25日(水)

「大切な項目」を整理して、自分のメッセージを残す。

「わたしノート」は何度でも書き直しすることが可能です!

自分の思いやかたちを見直して書いてみましょう。

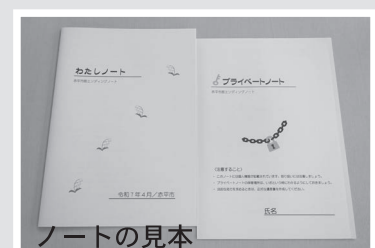
◆書き方がわからない、書くことが難しい場合は?

赤平社協あんしんサポートセンター 電話32-1015 まで



配布先

赤平市地域包括支援センター(赤平市役所1階)
茂尻支所(東公民館)
平岸連絡所
赤平市社会福祉協議会
そうだんのていく(旧ろうきん)



ノートの見本

トピックス

第58回赤平市金婚式開催のお知らせ

と き 令和7年10月24日(金) 14時開会

ところ 赤平市役所コミセン多目的ホール

・結婚50年を迎えられたご夫婦を祝福させていただきます。

第58回社会福祉大会開催のお知らせ

多くみなさまのご来場をお待ちしております。

と き 令和7年11月29日(土) 14時 開会

ところ 赤平市交流センターみらい 4階かたらいホール

表彰 市長感謝状、社協会長表彰、健康高齢者表彰など

講演 演題「孤独・孤立に悩む人を誰ひとり取り残さない社会を目指して
～つながりサポーターの養成～」

講師 日本医療大学ソーシャルワーク学科 助教 橋本達志氏

「地域で支えるあんしん在宅介護講座」のご案内

○心身の老化は、誰にでも訪れる自然なことです。「介護」は他人事ではありません。

この講座で、(起き上がり)(入浴)(食事)といった暮らしの場面の介護の基本的な知識や技術、工夫を学び、福祉サービスへの理解を深め、高齢者とその家族が住み慣れた地域で安心して暮らせる方法について、みなさんと一緒に考えてみませんか？

◎と き 令和7年12月12日(金) 12:30開会

◎ところ 赤平市交流センターみらい

◎受講料 無料 ◎定員 20名

◎参加対象 高齢者の介護を行っている家族、介護に関心のある地域住民、福祉系の職場に勤めるいる方など、介護に関心のある方ならどなたでも！



心温まるご寄付ありがとうございます 令和7年6月16日から9月11日までのご芳志

・匿名	名		あて布等2袋
・匿名	名		タオル1箱・シーツ1枚
・匿名	名		紙おむつ等10袋
・匿名	名		あて布等2袋
・匿名	名		金2,474円
・匿名	名		紙オムツ2箱・紙シート1枚

あなたの善意(寄付)を社協へ

皆さまから寄せられた寄付金・寄付物品は地域での福祉活動やボランティア活動の支援などに幅広く役立つように有意義に活用させていただきます。